

2026年4月三陸沖地震による津波 に関する話題提供

原子力土木委員会 2026年度第1回委員会

2026年7月23日

地震の概要

- 発生時刻: 2026年4月20日(月)16時52分
- Mw: 7.4
- 震源地: 三陸沖 宮古から東に約100km、深さ約19km
- 発震機構: 西北西―東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、プレート境界で発生
- 震度: 最大震度5強(青森県階上町)、北海道から近畿地方にかけて震度5弱～震度1を観測
- 長周期地震動: 宮城県北部、秋田県内陸南部で長周期地震動階級3を観測

この地震により、気象庁は4月20日19時30分に北海道・三陸沖後発地震注意情報を発表した。

(気象庁 令和8年4月8日16時53分頃の三陸沖の地震について(第7報)
<https://www.jma.go.jp/jma/press/2604/26a/kaisetsu202604261600.pdf>)

地震の観測状況

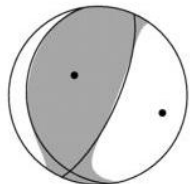
F-net 地震のメカニズム情報【詳細】

■ 気象庁による震源情報

地震発生時刻 (JST)	緯度 (°)	経度 (°)	震源地名	深さ (km)	Mj
2026/04/20,16:52:58.06	39.8422	143.1575	三陸沖	19.44	7.7

■ 手動メカニズム推定結果

緯度 (°)	経度 (°)	深さ (km)	走向 (°)	傾斜 (°)	すべり角 (°)	M ₀ (Nm)	M _W	品質
39.8422	143.1575	23	171 ; 24	21 ; 72	59 ; 101	1.3e+20	7.4	93.20



M_W = 7.4
M₀ [Nm] = 1.30e+20
NP1: (171, 21, 59)
NP2: (24, 72, 101)

Var. Red = 93.20
Percent DC = 78
Percent CLVD = 22
Variance = 1.93e-03
RES/Pdc. = 2.46e-05

— Obs.
----- Syn.

Tangential

Radial

Vertical



GJM_f0.02.data_BL,274 Max Amp=7.67e-01 cm VR=90.7



IMG_f0.02.data_BL,319 Max Amp=4.02e-01 cm VR=94.5



ADM_f0.02.data_BL,244 Max Amp=4.30e-01 cm VR=97.0

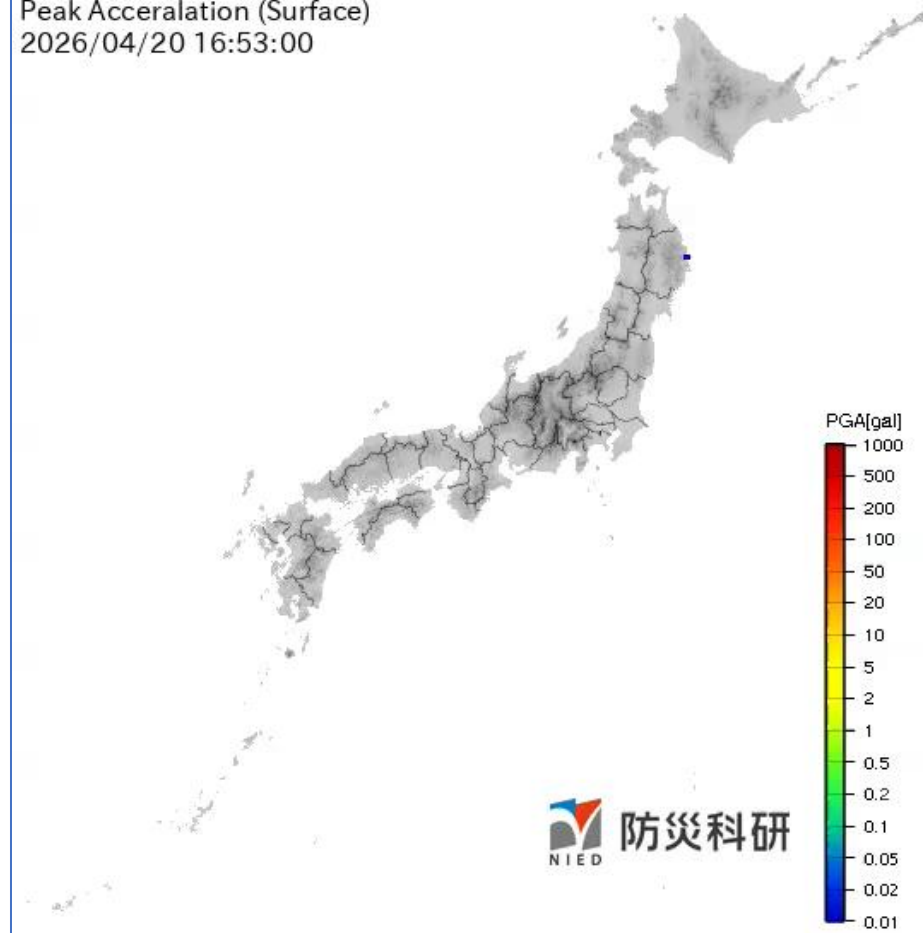


37.5 sec

45.0 sec

45.0 sec

Peak Accerlation (Surface)
2026/04/20 16:53:00



防災科研F-net

<https://www.fnet.bosai.go.jp/event/tdmt.php?id=20260420075200&LANG=ja>

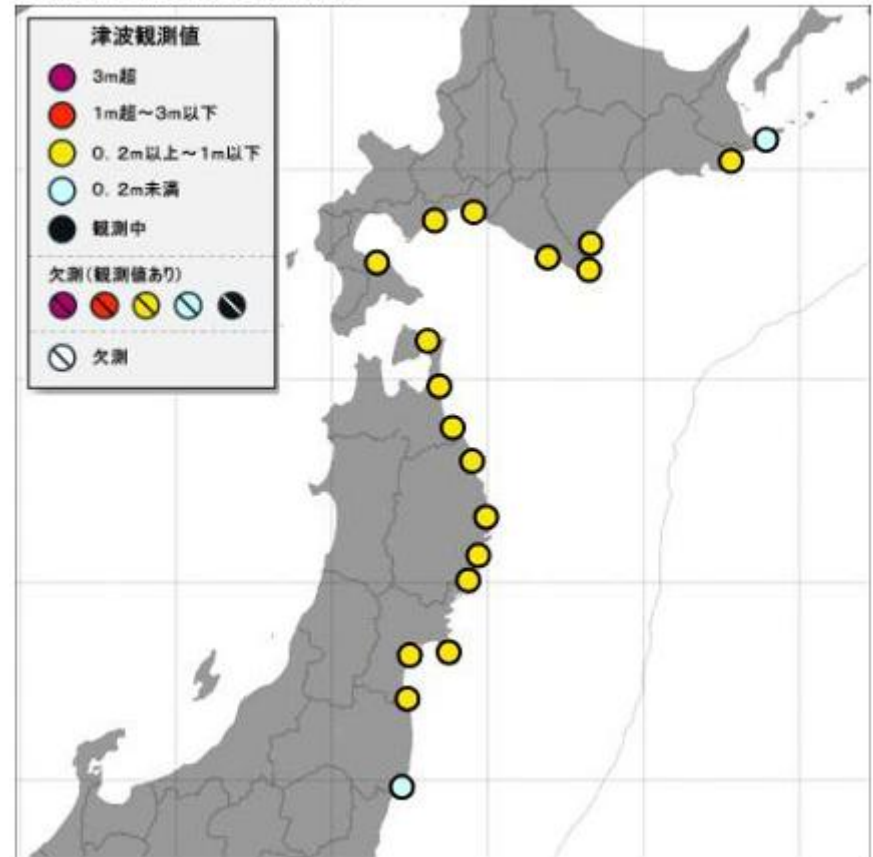
防災科研K-NET, KiK-net (NIED K-NET, KiK-net)

<https://www.doi.org/10.17598/NIED.0004>

津波の観測状況

4月20日22時33分時点

観測地点名	高さ(m)
久慈港	0.8
浦河	0.4
八戸港	0.4
宮古	0.4
十勝港	0.3
相馬	0.3
大船渡	0.2



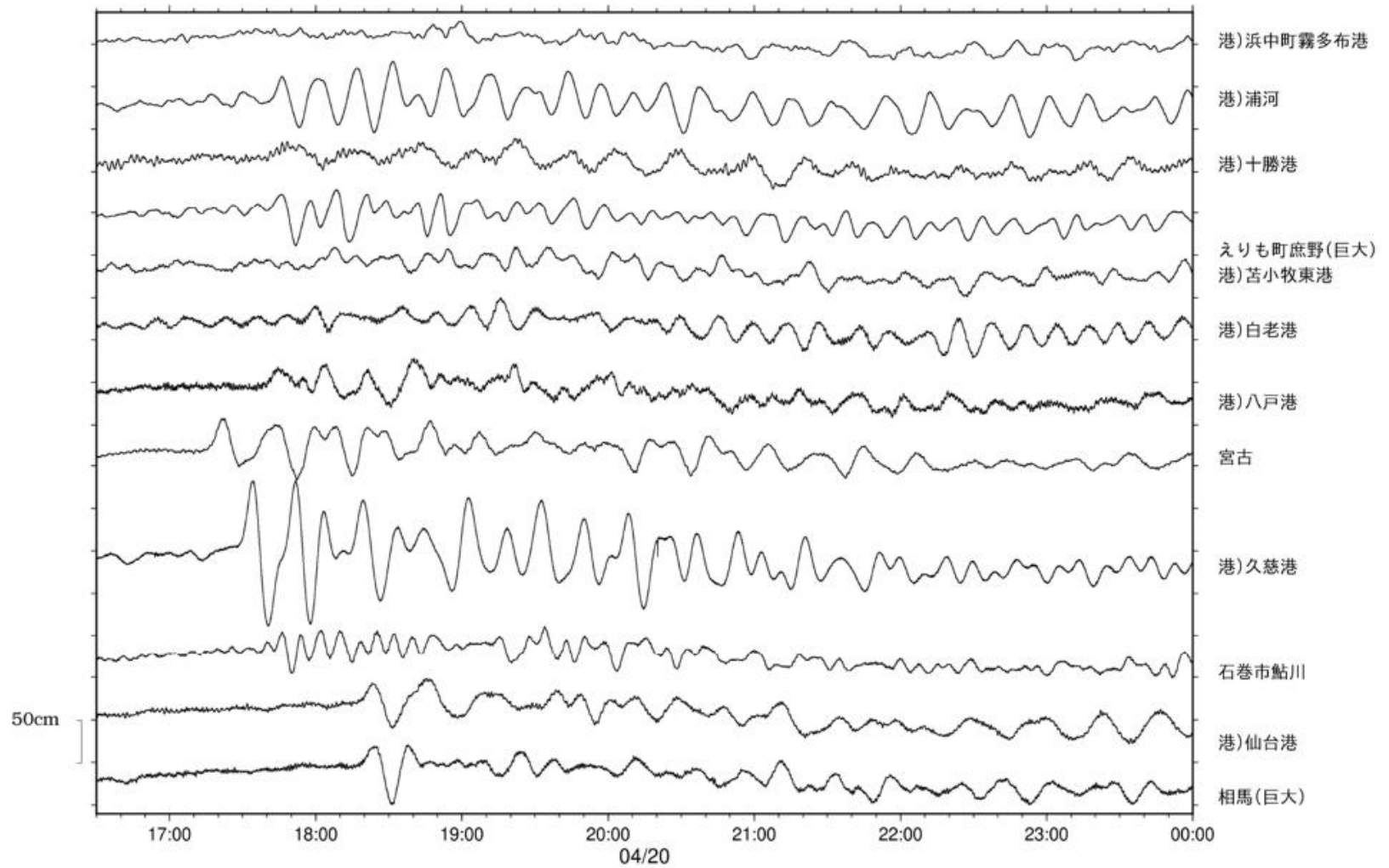
(気象庁 令和8年4月8日16時53分頃の三陸沖の地震について
(第2報))

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2604/21a/kaisetsu202604211600.pdf>

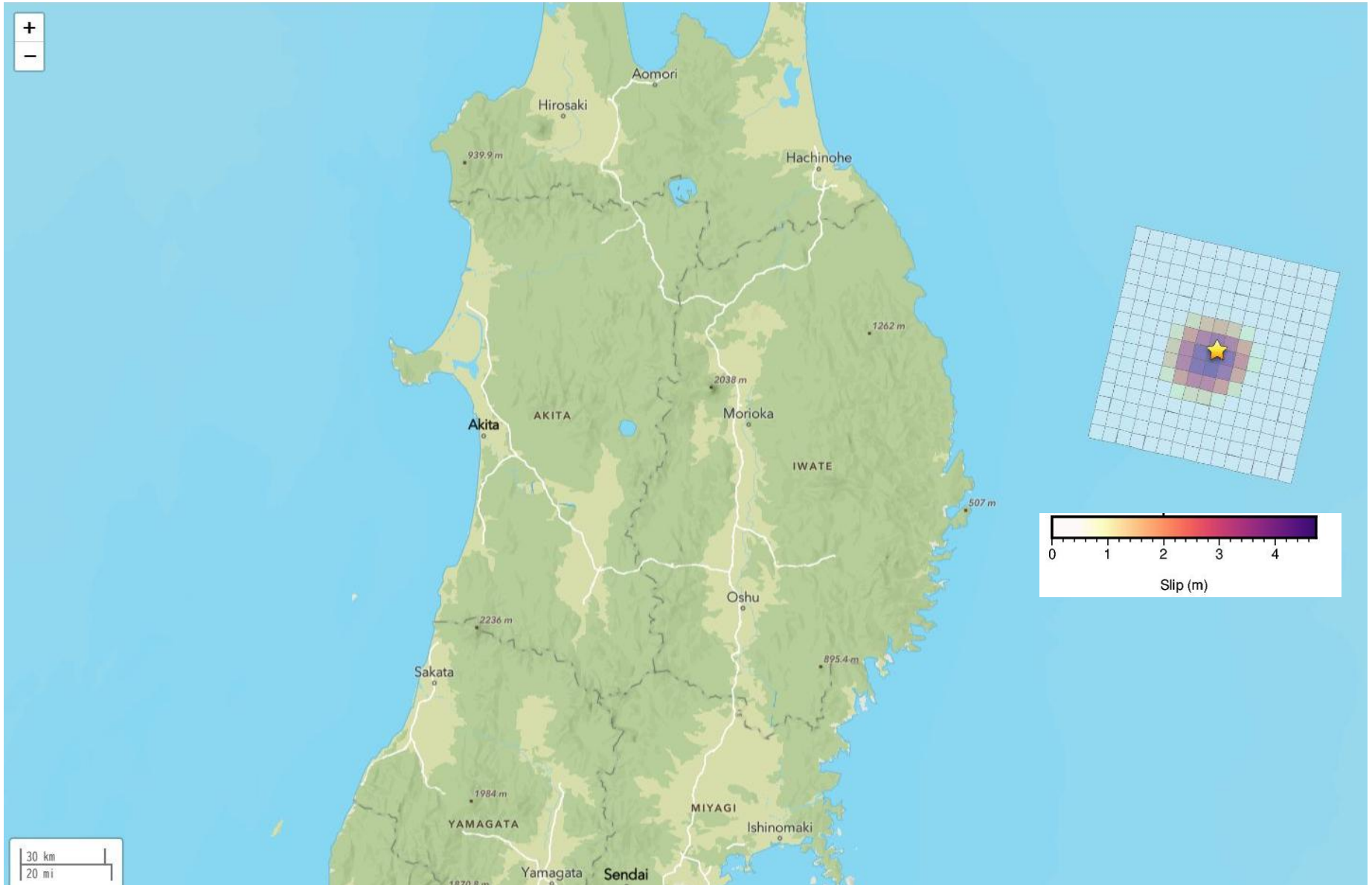
次ページ津波波形図も出典同じ)

- 17時8分時点で北海道太平洋沿岸中部・青森県太平洋沿岸・岩手県に津波警報、北海道太平洋沿岸東部・北海道太平洋沿岸西部・青森県日本海沿岸・宮城県・福島県に津波注意報が発表された。

津波の観測状況

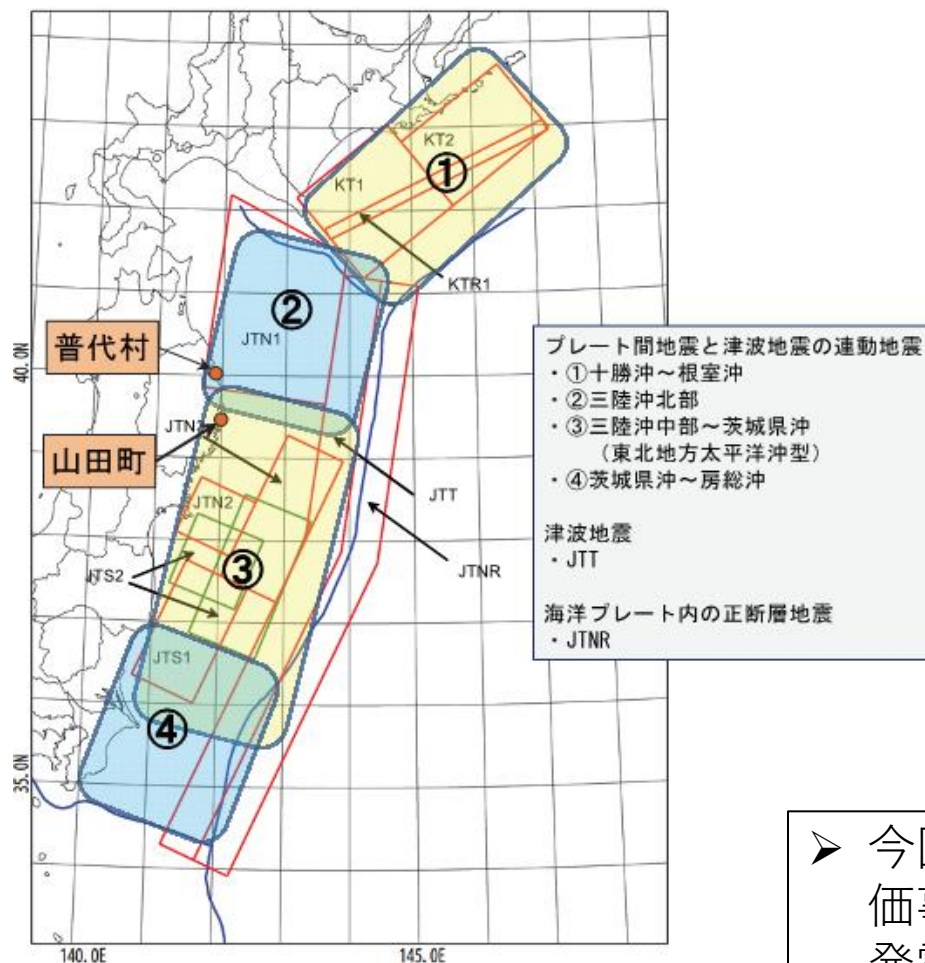


USGSのFinite faultモデル



<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/eventpage/us6000sri7/finite-fault>

「原子力発電所の津波評価技術2016」では、千島海溝から日本海溝沿いの海域における津波評価事例を多数提示(付属編7.1)



評価地点および検討対象とする波源域

No.	地震発生領域	地震発生年月日	地震規模 (M)
1	三陸沖北部	1677 年 4 月 13 日	7 _{3/4} ～8.0 [*]
2	三陸沖北部	1763 年 1 月 29 日	7.9 [*]
3	三陸沖北部	1856 年 8 月 23 日	7.8～8.0 [*]
4	三陸沖北部	1968 年 5 月 16 日	8.3 (M _g)
5	三陸沖南部海溝寄り	1793 年 2 月 17 日	7.9
6	東北地方太平洋沖型	2011 年 3 月 11 日	9.0 (M _g)

1600年～2011年に日本海溝沿いに発生したM7.9以上のプレート間地震(津波地震を除く)の数を参考に、G-Rモデルを適用しロジックツリーを構築した。

➤ 今回の三陸沖地震による津波はこれらの評価事例に内包されるものであり、「原子力発電所の津波評価技術2016」に記載の評価技術・手法で評価可能と判断。